

VOLVO パックホウ





世界最高水準を誇る。VOLVの流にて施工。

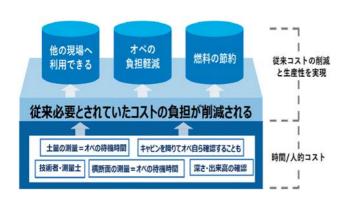
■ DIG ASSIST (マシンガイダンス)





- ・人、時間、費用などを削減
- ・高精度バケットスケールを標準装備
- ・座標管理、ローカリゼーションの 必要無し
- ・遠隔サポート機能を搭載
- ・熟練者不足に対応し、技術競争力の 強化

従来のマシンガイダンスとの差



- ①キャビン内で設計データ作成
- ・キャビン内で設計データを作成することが でき、設計変更等にも柔軟に対応可能。
- ②これまでのICT バックホウは法面整形・ 河動掘削等の大型現場での活躍が目立って いたが、排水路・供給配管構造物工事等の 民間工事での活用が期待出来る。

■ チルトローテーター

全《新しい次元の作業を提供します》



作業において建機を移動させる必要がないため、作業効率化・燃費向上が 図れます。

- ・バケット360度回転
- ・最大45度傾き
- ・対象物を安定して取り扱える4本指 グリッパー

軽量でコンパクトなため、建機の 重量バランスを保ちながら独自の 脱落防止機機能で安全な掘削作業が 可能です。

■ BW(バケットスケール)

≈積載量の管理により生産性最大化≈





- ・積載量を把握し、過小積載・ 過積載を抑止
- ・様々なバケットに対応して いるのであらゆる現場で活躍

【BW 導入のメリット】

- ・過小積載・過積載を抑止する ので手戻り作業を軽減し、 コスト削減に繋がります。
- ・技量に関わらず均一な 積み込みが出来ます。



お問い合わせ

- ・このチラシは2020年12月現在のものです
- ・予告なくチラシ内容に変更が出る場合がございます